

令和3年度 第63回 静岡県柔道祭 実施要項

- 1

主 催

静岡県柔道協会
- 2

主 管

静岡県柔道祭実行委員会
- 3

会 場

静岡県武道館 【静岡県藤枝市前島 2-10-1 Tel. 054-636-2332】
- 4

日 時

令和3年12月5日(日)
◆ 9時30分～ 役員・審判会議
◆ 10時00分～ 開会式（静岡県柔道協会 表彰式）
◆ 表彰式終了後 試合開始
- 5

後 援

静岡県教育委員会、(公財)静岡県体育協会、静岡県高等学校体育連盟、静岡県中学校体育連盟
- 6

協 賛

(公社)静岡県柔道整復師会、静岡県武道協議会
- 7

試合要領

◆ 全種別共通事項

- (1) 支部予選・県大会を通じ、同一所属から出場すること。
- (2) 選手が5人制は3名以上、3人制は2名以上に満たない場合は出場できない。
- (3) 代表戦は任意とし、1回で優劣を決定する。(高校の部は、県高体連柔道専門部の申合わせによる。)
- (4) 選手の変更は、申込責任者の了承を得て、大会当日書面にて届け出ること。(書式自由)
- (5) 審判規定は、国際柔道連盟試合審判規定(少年規定)を採用する。詳細は審判・監督会議で申し合わせる。
- (6) 参加資格

① 全柔連競技者登録または、指導者登録を静岡県柔道協会から登録している者

② 所属団体及び個人において、傷害保険に加入している者

※ 負傷等が生じた場合、応急処置は主催者が行い、以後の責任は一切負わない。

③ 保護者の参加承諾を得ている者(一般を除く。)

④ 各支部の予選を勝抜いた団体[一般:4チーム、高校男子:6チーム、高校女子:4チーム、
中学男子:6チーム、中学女子:4チーム、小学生:6チーム]

※ 各支部の幹事長は、支部予選会終了後、速やかに県事務局まで、参加チームを報告すること。

⑤ 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする(なお、至急専門医の精査を受ける)。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得る。

エ 上記に該当する選手がいた場合、指導者は静岡県柔道協会に書面により事故報告書を提出する。
- (7) 表彰：種別団体毎、1位、2位、3位(2チーム)を表彰する。各種別、優秀選手を1名表彰する。
- (8) オーダー用紙は、本要項[8,その他の(4)]に記載の様式とする。

◆ 種別毎の事項

- (1) 試合時間 一般・高校・中学:3分、小学:2分
- (2) 参 加 料 一般・高校男子・中学男子:5,000円、高校女子・中学女子・小学:4,000円(大会当日、受付にて徴収)

■ 一般の部

- (1) 選手はその支部に居住する者。ただし、その支部内にある官庁、会社、道場等に所属し、柔道修行の中心がそこにある者は、支部居住者と同様に扱う。
- (2) 1団体2チーム以内とし、選手5名(段数制限無し)補員2名、監督1名とする。試合は5名の点取りトーナメント法による。オーダーは段級順とし、回戦ごとの変更は認めないが、補員の起用は自由である。ただし、段級が異なり、すでに同段級の者がある場合にはその段級の最前に入れる。一度交代した者は再度出場できない。教員、大学生は一般の部に出場できる。
- (3) 参加申込書に記載されていない選手は、当日の選手変更の承認後、2名まで出場することができる。

■ 高校の部

- (1) 選手はその支部内の高校に在学している1・2年生の者。転校生で転校後6ヶ月未満の者は出場できない。全日制と定時制を混合しない。
- (2) 男子は1校1チームとし、選手7名、監督1名とする。試合は勝ち抜き法とし、各チーム5名で行う。リーグまたはトーナメント法による。オーダーの変更は毎回自由とする。

※ 部員数が2名以下の場合は合同チームを認める。詳細は、高体連委員長に問い合わせる。
- (3) 女子は1校1チームとし、選手5名、監督1名とする。試合は3名の点取り試合とし、リーグまたはトーナメント法による。体重区分は次のとおりとする。 先鋒:52kg以下、中堅:63kg以下、大将:無差別
なお、体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場でき、補充する際の順番は問わない。計量にパスしない者は出場できない。参加申込み後のオーダー変更は認めない。
- (4) 女子の計量は、県大会当日の9:00から9:20までに行う。

■ 中学の部

- (1) 選手はその支部内の中学校に在学している1・2年生の者。学校または道場等で出場できる。
- (2) 男子は1校1チームとし、選手5名、補員2名、監督1名とする。試合は5名の点取り試合とし、リーグまたはトーナメント法による。オーダーは大将を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。
- (3) 女子は1校1チームとし、選手3名、補員2名、監督1名とする。試合は3名の点取り試合とし、リーグまたはトーナメント法による。オーダーは大将を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。
- (4) 男子・女子の計量は実施しない。支部大会の体重順で実施する。ただし、県大会当日に選手変更で登録する者は、計量を行う。

■ 小学の部

- (1) 選手はその支部内の小学校に在学する4・5・6年生（男女の混成は可）。団体（道場等）1チームとし、選手5名、補員2名、監督1名とする。
- (2) 試合は点取りトーナメント法による。オーダーは学年を問わず大将を最重量とし、以下体重順とする。なお、一度交代した者は再度出場できない。
- (3) 各所属の監督・指導員・父兄は、施設内での子供の行動を十分に監督し、大会運営に支障が起きないように留意する。また、支障をきたす行動があった場合は、主催者より、所属長へ厳重注意および罰則(各種大会への出場制限等)を与えることがある。また、審判への誹謗中傷があった場合も、同様の罰則を与える。
- (4) 令和3年9月1日以降に他団体に移籍した者は出場できない。

8 その他

- (1) 駐車場の借り上げには制限があるため、駐車券は、主催者の指定する者のみに送付される。
- (2) マイクロバスで参加するチームは、11月18日までに事務局に許可願いを提出する。
- (3) 背中にゼッケンを縫い付ける。姓を上段、所属を下段とする。※ゼッケンが付いていない選手は原則として失格とする。
- (4) オーダー表は、下記のように各所属で作成し持参すること。
 - ① 一般・中学男子・小学は模造紙1／2（縦40cm横110cm）
 - ② 中学女子は模造紙1／2（ただし、次鋒・副将の位置を空ける。）
 - ③ 高校男子・高校女子はA4用紙を1／2短冊形式
 - ④ オーダー表を用意していないチームは原則として失格とする。

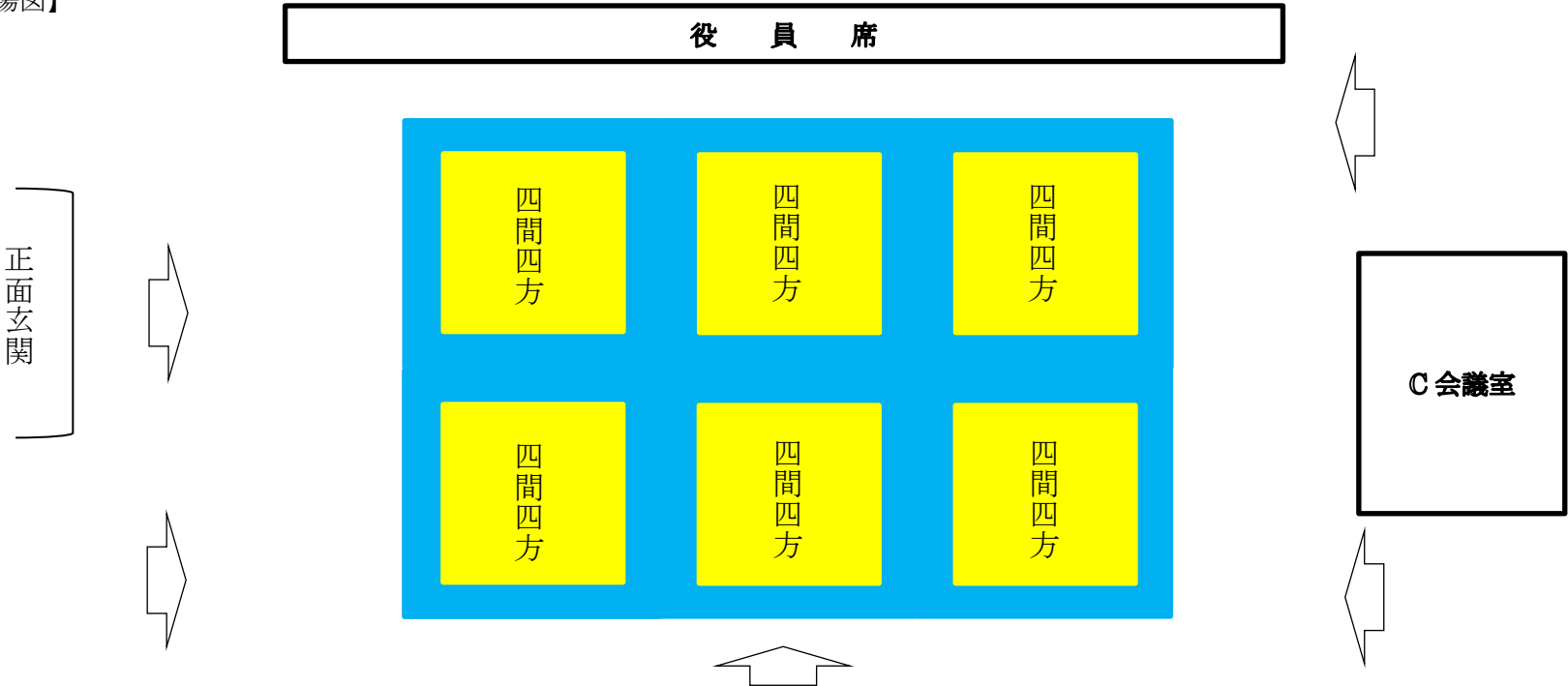
先 次 中 副 大 所属名						選手名		所属名
初	二	三	四	五	所	初		静
鈴	山	山	杉	小	属	小		岡
木	本	下	山	山	名	林		東

- ◎ 一般は段位（級）順
- ◎ 小学、中学は大将が最重量
- ◎ 高校男子は選手名7枚、女子は5枚、所属名1枚 **※名前等は太字で見やすく書く。**

9 コロナ対策

- (1) 試合は無観客で行う。試合場への入場は監督、コーチ、選手、役員のみとする。
- (2) 新型コロナ感染拡大予防策として、出場選手及監督、コーチは2週間前からの体温測定、健康観察をし、指定の用紙に記入して提出すること。提出がない場合には出場できない。
- (3) 健康観察用紙は会場に入る全員の記入内容を団体責任者が確認の上、提出すること。
- (4) 試合以外はマスクの着用、アルコール消毒の徹底に努める。
- (5) 新型コロナ感染拡大予防策のため中止することもある。

【会場図】



第63回柔道祭 健康管理表

県 名		(選手 ・ 監督 ・ 審判員 ・ 役員)
氏 名		連絡先
所 属		

◎ 自身で下記症状の有無について記載してください。（練習直前または当日朝に記入）

月日(曜日)							
練習							
練習場所							
「その他」の練習場所							
測定した時間							
体 温							
※ 強いだるさ							
※ 息苦しさ							
のどの痛み							
くしゃみ							
咳							
たん							
味覚の変化							
嗅覚の変化							
その他 (嘔吐・腹痛・下痢等)							

月日(曜日)							
練習							
練習場所							
「その他」の練習場所							
測定した時間							
体 温							
※ 強いだるさ							
※ 息苦しさ							
のどの痛み							
くしゃみ							
咳							
たん							
味覚の変化							
嗅覚の変化							
その他 (嘔吐・腹痛・下痢等)							

※当日体調不良の者は来場不可とする。

上記選手の体調に問題はありません。

所属監督サイン:

本 人サイン: